

児童発達支援センター「かるがも園」

障害児相談支援事業「かるがも相談支援」

令和 5 年度事業報告（令和 5 年 4 月～令和 6 年 2 月）

障害児相談支援事業

相談種別

福祉サービスの利用等に関する相談	42
障害や病状の理解に関する相談	78
健康・医療に関する相談	2
保育・教育に関する相談	13
家族関係・人間関係に関する相談	11
不安解消・情緒不安	3
その他	22
合計	171

相談者

保護者	112
保育園/幼稚園教諭	3
小学校教諭	2
中学校教諭	1
高校	2
関係機関	50
その他	1
合計	171

年齢

0～2才	36
3～5才	26
6～11才	76
12～14才	11
15～17才	10
18才以上	5
不明	7
合計	171

障害種別

発達障害	28
知的障害	3
肢体不自由	1
重症心身障害	5
精神	1
その他	21
不明	112
合計	171

最近の傾向

<就学前児童>

- ・ 保護者の多くは、市役所や保健センターで紹介されて相談に来られる方や在籍されている幼稚園や保育園から紹介されて相談される方が多い。なかには、家庭で癩癪や落ち着きがなく、通っている幼稚園では特に問題ないと言われるが、保護者が気にされて相談されるケースもあった。
- ・ 0歳児で「指差しがない」とネットで定形発達を調べて、少しでも遅れていると心配して相談されるケースもあった。
- ・ ことばの発達がゆっくりであるという相談内容が多い。
- ・ 小児科を受診された際に、発達について相談したことから、医師より連絡をいただき相談に繋がったケースもあった
- ・ 昨年度に引き続き、外国にルーツのある方からの相談もあった。
- ・ 小学校に入学する前に通常学級か特別支援学級に在籍するかで悩んでおられる保護者からの相談もあった。

<小学生以上>

- ・ 担任教諭から、発達検査を進められて相談に来られるケースが多い。その中で通常学級に在籍されているが通級指導教室の在籍を検討していたり、進学に向けての相談に来られるケースがあった。
- ・ お子さまだけの問題ではなく、家庭に課題がある困難ケースで行政や他の関係機関と連携を密にとる必要がある相談もあった。
- ・ 小学生・中学生の相談内容に不登校になっているお子さんが目立った。
- ・ 中学校に入学してから学業不振（小学校からあったと思われる）で、相談されるケースがあった。
- ・ 20歳を超えた方の保護者から、幼少期に当センターで相談をしたことがあり、大人になって再度、気になる行動があると相談があった。大人の相談窓口に繋いだ。

その他の事業

- ・ 一般のお子さまに園庭開放として「子どもひろば」を開催し、発達など気になることを相談していただけの場所として対応していたが、昨年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルス、その他の感染症流行のために開催できていない。